

 <h1>宗岡二小だより</h1> <p>学校教育目標</p> <p>○よく考える子 ○やさしい子 ○たくましい子</p>	志木市立宗岡第二小学校
	令和4年度 No.2
	令和4年5月1日
	志木市上宗岡3丁目13番1号
	TEL 048 - 473 - 2305
	児童数5月1日現在385名



キャリア教育ってなんですか・・・

可知良之

校長室の机の上には大きなデスクマットが敷いてあります。その中に「心の糧七ヶ条」と書かれた1枚のプリントが挟まれています。着任以来ずっとそうしていますが、毎朝これを見て「今日も一日頑張ろう」と元気をもらっています。心の糧七ヶ条とは京都 嵯峨 二尊院のもので、どなたからいただいた物なのかも忘れてしまいましたが大変心に響いた言葉でしたので、そのようにしている次第です。

一つ、此の世の中で一番楽しく立派なことは生涯を貫く仕事をもつことである

一つ、此の世の中で一番さみしいことは自分のする仕事のないことである
再任用校長としては実に身にしみる言葉です。立派かどうかは別として、実に楽しい仕事だと思っています。学校のグランドデザインの中に目指す学校として「楽しい」という言葉を入れているのも、この七ヶ条があったからかもしれません。

さて、「仕事と学校」を考えたとき、どの子にも働くことの楽しさを味わわせ、将来自分がなりたい職業につき、生涯を貫く仕事をもたせていくことが私たち大人の使命ではないでしょうか。しかし、現実の我が国の状況はどうでしょうか。理由は様々ですが、学校に来られなくなってしまう小学生（いわゆる不登校児童）は全国で5万人とも6万人とも言われています。最近で

はヤングケアラーといった理由で学校に登校できない児童も増えているとか。不登校からそのまま引きこもりになってしまい、社会に出て行くことができない大人の引きこもりも社会問題となっています。当然、コミュニケーションの取り方を学ぶ学生時代にそのような学びを経験していませんので、働くことができず経済的にも追い込まれていく人も多いと聞きます。

将来、子どもたちがそのようなことにならないようにと今、国も県も力を入れ学校に期待しているのがキャリア教育です。中学生が職場体験をすることがキャリア教育だと思われていますが、実はそれだけではありません。大人になったときに自分らしさを発揮できる仕事に就き、国民の義務である勤労を楽しめる（もちろん仕事は楽しいことばかりではありませんが、それでも働くことは楽しいことだと思える）子どもを育てていくことなのだと私は解釈しています。6年生はあと10年後には職業選択の時が来ます。毎年書いているキャリアパスポートにはどのようなことが書かれているのでしょうか。キャリアパスポートは小学校1年生から始める自分の将来設計図のようなもの。小学生は成長著しく一日一日が貴重です。5月はいよいよ本格的な1年の始まりの月。自分の夢に向かってしっかり学んでいってほしいと思います。